

水道直結タイプ「ジアイーノ」納入事例

水道直結タイプ「ジアイーノ」をコインランドリー2店舗に導入。
メンテナンスが月1回で省人化でき、ウイルス対策もアピール。



オシキ電機設備株式会社 代表取締役
押木 正夫様



オシキ電機設備株式会社 業務管理室補佐
田中 邦治様



左から当社営業促進 関、田中様、
押木様、当社商品担当 佐藤

月1回のメンテナンス頻度が魅力。
パナソニックによる事前勉強会にも参加。

長野県のオシキ電機設備株式会社様は、2020年4月、全国に先駆け、いち早く水道直結タイプ「ジアイーノ」の設置工事を行われました。納入先は同社代表取締役の押木様が同じく代表取締役を務めるコインランドリー運営会社O-SOLAエナジー株式会社様です。須坂市と長野市の2店舗に設置いただきました。

押木様が「新しい生活様式」に対応するため、店舗に設置する除菌製品を探しておられたところ、水道直結タイプ「ジアイーノ」発売のタイミングと一致。「コインランドリーは普段無人ですので、人手がかからない除菌製品を探していました。水道直結タイプなら月1回メンテナンスするだけでいい、というのがいちばんの採用理由です。当社も月1回は集金や管理業務で店舗へ行きますから、その一環でジアイーノの排水や掃除ができます」と押木様。「社会の関心が高い分野ですので、ジアイーノや次亜塩素酸については長野電材営業所の関さんとパナソニックの商品担当に事前に商品勉強会を開催してもらい、詳しく勉強させていただきました」。

施工は簡単スムーズと実感。
お客様に向けてウイルス対策のPRに最適。

工事はスムーズに進み、「施工は難しくない」と感じられたそうです。一度設置すると移動させることができないため、事前に設置場所をよく検討されたとおっしゃいます。また、水廻りのトラブルに備えて止水栓を付けたり、お客様のいたずら防止用にボックス内にスイッチを収納するなど実際に使用することをイメージされながら工事面にも様々な工夫をされています。

管理業務を担当されている田中様は、ジアイーノがまだ周知されていないと、掲示板やPOPを使ってPR。「一般の空気清浄機とは差別化された除菌・脱臭装置であることをアピールしています」とおっしゃいます。最近、コインランドリーのお客様の在店時間は短くなりましたが、それでも「ウイルス対策になるの?」と清掃担当者に質問する方もおられるとか。「メンテナンスフリーだと逆に気になりますので、月1回ぐらいのメンテナンスがちょうどいい。ウイルスと共存する時代の社会対策として、非常にいいアピールになっています」と語られました。



長野店外観



長野店内観



給水配管と本体の接続部



須坂店外観



須坂店内観



コインランドリー2店舗にて水道直結タイプジアイーノをご採用。店舗入口やジアイーノ本体にステッカーを貼り、お客様へ安心感を与えています。



須坂店
店舗入り口

水道直結タイプ ジアイーノ 商品紹介

次亜塩素酸で空気をあらう「ジアイーノ」。
自動給水&塩タブレット自動投入で、
日常のメンテナンスが毎日から月に1度に^{※1}!



特徴1

次亜塩素酸の力で
除菌^{※2}&ウイルス抑制^{※2}&脱臭

本体内で生成された次亜塩素酸(電解水)を含んだフィルターに汚れた空気を通過させる「気液接触方式」で除菌・脱臭。さらに、揮発した次亜塩素酸が付着菌・付着ウイルスを抑制します。

揮発した次亜塩素酸が付着菌・付着ウイルス^{※2}に効果を発揮

汚れた空気をフィルターで除菌^{※2}・脱臭

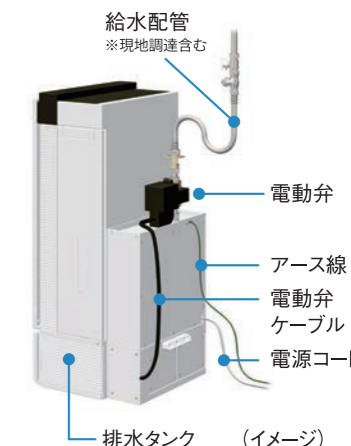


★実使用空間での検証結果ではありません。

特徴2

水道に直結することで、自動給水に。
塩タブレットも自動投入で、
メンテナンスが月に1度に。

本体を水道配管に接続することで、自動給水に。タンクで水を運ぶ手間も不要になり、連続運転が可能に。塩タブレットも自動投入となり、メンテナンス作業を月に1度と大幅に削減しました。



詳しくはWEBサイトをご覧ください

<https://www2.panasonic.biz/ls/air/fan/ap/>

パナソニック ジアイーノ



※1 排水タンク、除菌フィルター、防カビユニットなどの清掃と塩タブレットの補充は1ヶ月に1度必要

※2 <浮遊菌>【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】25m³の試験空間で浮遊菌数の変化を測定【除菌の方法】F-JCT30を強ノッチで運転【試験対象】浮遊した菌【試験結果】25分後に99%抑制を確認【試験番号】北生発2019_0370号<付着菌>【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】25m³の試験空間で付着菌数の変化を測定【除菌の方法】F-JCT30を強ノッチで運転【試験対象】付着した菌【試験結果】230分後に99%抑制を確認【試験番号】北生発2019_0371号<浮遊ウイルス>【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】25m³の試験空間で浮遊ウイルス数の変化を測定【抑制の方法】F-JCT30を強ノッチで運転【試験対象】浮遊したウイルス【試験結果】14分後に99%抑制を確認【試験番号】北生発2019_1370号<付着ウイルス>【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】23m³の試験空間で付着ウイルス数の変化を測定【抑制の方法】F-JCT30を強ノッチで運転【試験対象】付着したウイルス【試験結果】110分後に99%抑制を確認【試験番号】北生発2019_0398号